

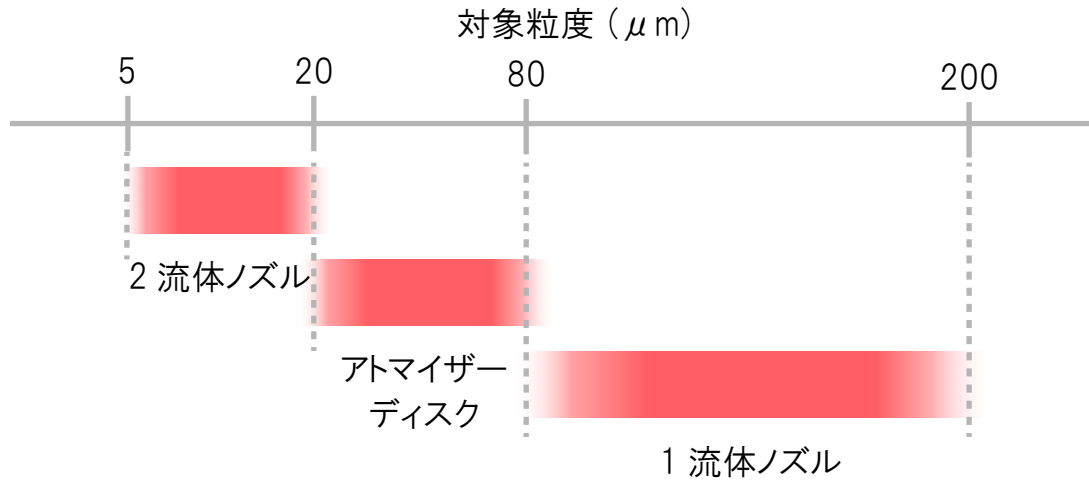
02 3つの噴霧方式

CONTENTS

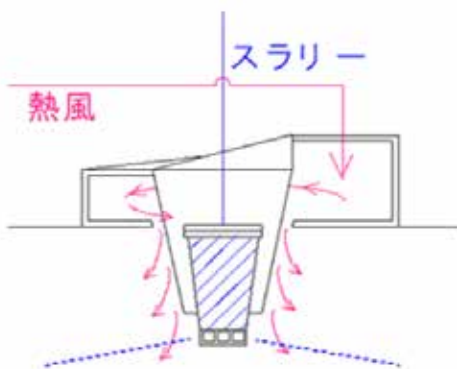
- 1.3 つの噴霧方式
- 2. アトマイザーディスク方式の特徴
- 3.1 流体ノズル方式の特徴
- 4.2 流体ノズル方式の特徴

1.3 つの噴霧方式

目標粒度、原料スラリー特性(粘度、固形分等)に合わせた最適な噴霧方式を選ぶことが重要です。



2. アトマイザーディスク方式の特徴



最も汎用性が高く、微粒～粗粒まで、幅広い粒度域に対応可能です。

アトマイザーディスク方式は、スラリーをディスク内に充填し、ディスクが高速回転することで、スラリーを噴霧します。

工業用途で広く使われており、処理速度が高く、粒子サイズは均一＝シャープな粒度分布になります。

もっと知りたい！

熱風を操る

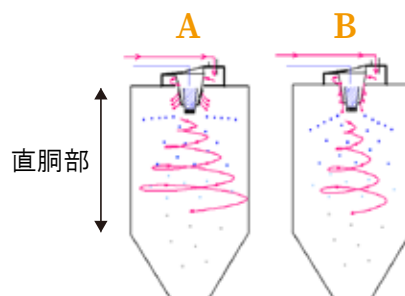
エアーディスペンサー



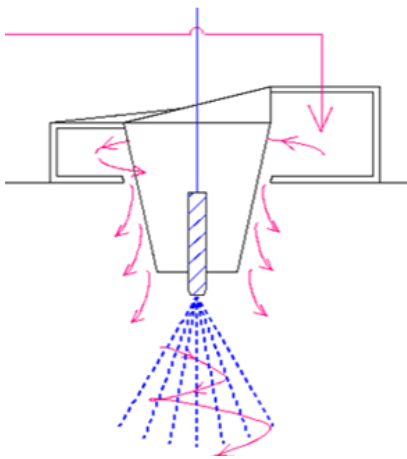
ガイドベーン

エアーディスペンサーとは、熱風の風向きを調整する整風機であり、風向きはガイドベーンの角度で調整します。

- A** ガイドベーンの角度を水平にするほど、直胴部へ付着しやすいですが、乾燥時間が長くなります。
- B** ガイドベーンの角度を垂直にするほど、直胴部へ付着しにくく、乾燥時間は短くなります。



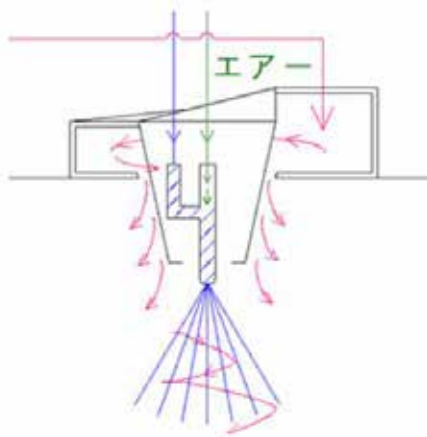
3. 1 流体ノズル方式の特徴



よりサイズの大きい粒子をつくることができます。スラリーに圧力を加えながら、スラリーをノズル出口付近の溝に通し、スラリーに螺旋流を与えて噴霧します。

ディスク方式に比べ、大きいサイズの粒子を得ることができます。一方、液滴径が大きく、下方方向に噴霧するため、乾燥室を高く設計し、乾燥時間が十分取れるようにする必要があります。

4. 2 流体ノズル方式の特徴



より小さい粒子を作ることができます。

1 流体ノズル方式にさらにエア-を加えることで、圧力を大きくしスラリーを噴霧します。

そのため、1 流体ノズル方式、アトマイザーディスク方式に比べて、粒子径は小さくなります。

当社のスプレードライヤー受託製造実績

- ✓ 樹脂のカプセル化
- ✓ セラミックス / 化粧品原料 / 電池材料 / 分散剤等の顆粒化 等々

受託製造のお問い合わせ



072-245-2202

「事業開発部 営業担当」
までお問い合わせください



<https://www.nc-ind.com/contact/>

※弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。